

# 演出遊戲「おもちゃや箱」

村上露子

三月三日の雛祭りには、みんな集つて楽しい一ときを過

します。お雛祭りにちなんで、こんな遊戯をいたしますの

も面白う御座いませう。

おもちゃや箱から順々に色々のおもちゃが繰り出して來

て、簡単な表現をいたします。最後にみんな揃つて一緒に

楽しく歌を歌ふので御座います。準備としては、前々から

子供たちに相談をいたしまして、銘々に好きなおもちゃを

定め、それに必要な簡単な衣裳等を子供たちに作らせま

す。それぐ自分役割が定ります。みんな喜んで一生

懸命にその製作に忙しい日を過します。おもちゃは何でも

よろしう御座いますが、御参考までに實際にいたして見ま

したものゝ二三を申し上げて見ませう。そのものゝ感じが

出る程度の簡単さで飾りを作つて見ました。

五人囃子……絆(ラシャ紙で作ったもの)

笛、太鼓等を作つてもよし。

兵隊……兵隊帽子(ボール紙で作る)刀、肩章。

首振り人形……帽子(タレーブベーバー) 首飾り。

兎……耳のついた鉢巻。

力士……化粧まわし

行司……鳥帽子、袴、軍配扇。

舌切雀……帽子(布で作ったもの)に目や嘴をつけたも

の、翼。

お爺さん……頭巾、ちゃんこ、杖。

電車……五人位乗れる様な屋根なし電車の箱、(前後に紐をつけて肩から吊せる様にする。)

動作は全體に無邪氣な愉快な氣持を表はし、子供たちの自由表現を主として考へたもので御座います。曲も簡単なものを使いました。

おもちや 箱



振付

五八

五人囃子

1 ..... 8

先づ一人がいはつて出て來て、中央に坐る。

9 ..... 16

兩手で盃を持ち甘酒をおいしさうに呑む様子をする。

繰り返し曲 9 ..... 16

退場。(最後にみんなで歌を歌ふので、正面の後方に列んで休みながら、後から出て来る色々のおもちゃの動作を見てゐる。)

1 ..... 8

二番目の囃子が出て來る。中央に坐る。

9 ..... 16

笛を吹く。

繰り返し 9 ..... 16

退場。

以上の様にして、三番、四番、五番と順々に中央

に出て來ては、九節から十六節の間に太鼓をたゝいたり、鼓をうつたり等して退場。

### 首振り人形

1 ······ 8

二人でも三人でも仲よく手を連ぎ、スキップで大きく圓形を描きながら中央に出て來て、七節目に止り、膝をついて両手を前にそろへてきちんと坐る。

### 兵隊

五人位を一隊として、勇しく動作をする。

1 ······ 6

足を高く上げて元氣よく行進。中央まで來れば足ぶみ。

7 ······ 8

止つて正面を向く。

9 ······ 12

二度敬禮をする。

13 ······ 16

刀をぬいて高く右上に振り指揮する。

繰り返し曲

指揮刀をふりながら左手で馬のたづなを持ちスキップ

にて退場。

### 兎

1 ······ 8

両手を前に縮めてピヨン／＼跳びながら正面に出る。

9 ······ 16

二人宛組になつて、一人は踞んで両手で大きな臼をつくる。もう一人は杵を持ち、三拍子の初めの音にアクセントをつけてお餅をつく。

繰り返し曲

ビヨンノハはねながら退場。

繰り返し曲

悠々こ退場。

## 力士

1……8

先づ兩力士が東西から現れる。行司も軍配扇を持つて一緒に中央に出て来る。曲の三拍子を一步に數へて、兩手を膝におき四股を踏みながらざしん／＼し出て中央で出會ふ。

1……6

駆け足で出て来る。

7……8

止る。

9……14

駆け足で好きな所に行く。

15……16

止る。

繰り返し曲

駆け足で退場。

10……

兩手を下してにらみ合ふ。行司は軍配を持つてかまへる。

11……16

組合つたまゝ二人は片足で一節に三つ宛トシ／＼／＼

ミミび、一節如に足をかへて體を踏み切つた足の方に傾けながら、自分の廻りを一廻りする。行司は「ノコ

1……8

舌切雀とお爺さん

ツタノ」ミ云ひながら軍配を持つて審判する。

雀たちは兩手をひろげて羽ばつきをしながらスキップ

で飛んで行く。

9 · · · · 16

お爺さんは腰をかがめて杖をつきながら雀の所まで行く。

彈く間に、雀とお爺さんは皆の所に行き、みんなは少し前に出て来て列びます。そこで

雀は踞んでお爺さんをさしまねぐ。

繰り返し曲、

ヤットコヤットコ クリダシタ  
オモチャノマーチガ ラッタッタ……

雀はお爺さんを中心に挟んでお互ひに肩をくみながら、お話をする様に左右どちらでもよいから首を傾し

「オモチャノマーチ」の唱歌を歌つておしまひにします。

## 保育實習科生徒募集

(官報拔萃)

本年四月入學セシムベキ保育實習科生徒ヲ募集ス。其要項左ノ如シ。

東京女子高等師範學校

二、學 募 集 人

昭和十一年一月

員 資 凡ソ二十四名  
三、選拔試験及身體検査 學費ハ總ベテ自費トシ授業料年額金五拾五圓ヲ徵收ス。  
一次ニ合格シタル者ニ對シ之ヲ行ヒ、第二次ハ第一次ハ全志願者ニ對シ之ヲ行ヒ、

國語(解釋・作文) 理科(動物) 圖畫(自在畫)

第一次試験

第二次試験

音楽(唱歌)

身體検査並ニ口頭試問

四、出 順 期 間 二月八日ヨリ三月九日ノ二日間

五、試 験 及 檢 查 期 間 三月十六日同十七日ノ二日間

六、出願受付試験及検査場所 東京市小石川區大塚町東京女子高等師範學校

右ノ外、生徒募集ニ關スル詳細ハ之ヲ記載セル印刷物ニツキ承知スベシ、此印刷物ハ直接本校ニ就き受領スルカ、又ハ貳錢切手ヲ貼附セル封筒ヲ添ヘ、本校ニ對シ郵便ヲ以テ之ヲ請求スベシ。